

第4回

ロボットリハビリテーション研究大会

in 北海道

テーマ：ロボットリハビリテーションの可能性と追求

■7月26日(土)

9:00 開場

9:30～ 9:40 開会式

9:40～10:20 一般発表 ～ロボットスーツHAL I～

座長：中伊豆リハセンター 紅野 利幸

① 急性期脳卒中片麻痺者に対するロボットスーツHAL単脚型の運動制御への影響

～立ち上がり動作分析より～

医療法人秀友会 札幌秀友会病院 リハビリテーション科 高川 裕平

② ロボットスーツHAL導入の経験から学んだこと

医療法人 雄心会 函館新都市病院 リハビリテーション科 山根 弘嗣

③ ロボットスーツHAL[®]が歩行能力に与える影響について

JR東京総合病院 リハビリテーション科 松岡慎吾

④ CAC(自律制御)モードが身体へ与える影響－アシストの選択と歩きやすさ－

特定医療法人茜会 北九州市立門司病院 高野良慈

10:20～11:10 一般発表 ～ロボットスーツHAL II～

座長：福岡リハビリテーション病院 入江暢幸

⑤ 不全脊髄損傷者に対してのHALの使用効果について－長期介入による歩行能力の変化－

兵庫県立リハビリテーション中央病院 ロボットリハビリテーションセンター 窪津秀政

⑥ 体幹機能に着目したHAL[®]を用いたアプローチ

～歩行時の体幹前傾左側屈が著明で右立脚期の体重支持が困難な維持期脊髄不全損傷者～

奈良県総合リハビリテーションセンター リハビリテーション科 柳澤和彦

⑦ 髄腔内バクロフェン療法(ITB療法)を受けたHTLV- I associated myelopathy(HAM)症例に対する運動療法とロボットスーツHALの歩行改善効果

⑧ 脊髄小脳変性症患者に対するロボットスーツHALを用いた即時効果について

中伊豆リハビリテーションセンター 理学療法科 古屋香織

⑨ Hybrid Assistive Limb[®]装着がパーキンソン病の歩行能力に及ぼす影響

長崎北病院 総合リハビリテーション部 川上綾香

11:20～12:20 基調講演

「脳の可塑性とロボットリハビリテーション」

講師:旭川医科大学脳機能医工学研究センター 教授 高草木 薫 先生

司会:医療法人秀友会 札幌秀友会病院 杉原 俊一

12:20～13:20 昼食

13:20～14:20 特別講演

「ロボットスーツHALによるリハビリテーションの臨床応用

～サイバニクスによる随意運動機能改善とは何か？HAL-HN01治験のめざすもの～」

講師:国立病院機構新潟病院 副院長 中島 孝 先生

司会:特定医療法人茜会 昭和病院 田中 恩

14:30～15:50 パネルディスカッション(4名×10分、討論40分)

司会:兵庫県立リハビリテーション中央病院 ロボットリハビリテーションセンター長 陳 隆明

オブザーバー:国立病院機構新潟病院 副院長 中島 孝 先生

「ロボットリハビリテーションの可能性」

指定演題① HAL[®]とHAL装着者とのシンクロナイズ方法の検討

特定医療法人茜会 昭和病院 リハビリテーション部 宇野健太郎

指定演題② ロボットスーツHALを使用し歩行能力が向上した一症例

農協共済中伊豆リハビリテーションセンター リハビリテーション部 海野 竜志

指定演題③ 進行性筋疾患におけるロボットスーツHAL[®]の有効性と課題

国立病院機構 徳島病院 リハビリテーション科 島村 麻木子

指定演題④ HAL[®]とWalkAide[®]併用療法における効果の質的検討

社会医療法人春回会長崎北病院 西本加奈

15:50～16:30 一般発表 ～ロボットスーツHALⅢ～

座長:大分岡病院 佐藤 浩二

⑩ 超高齢者に対するロボットスーツHAL[®]を用いたリハビリ訓練の一例

福岡リハビリテーション病院 リハビリテーション部 津本友貴江

- ⑪ HAL[®]を用いた軽度障害側の脚支持のステップ訓練が著効した両側障害例
社会医療法人春回会長崎北病院 森健次郎
- ⑫ ロボットスーツHALによる歩行練習の効果判定
—1症例に対し、二次元動作解析を利用した予備的研究—
亀田リハビリテーション病院 佐藤大地
- ⑬ 自立支援ロボット展開に向けて
大和ハウス工業株式会社 ヒューマン・ケア事業推進部ロボット事業推進室 岩隈 彩

16:30 閉会式～

18:30～懇親会

～懇親会のご案内～

産地直送の北海道らしい食材で、お楽しみ頂く予定です。皆様の参加をお待ちしております

日 時： 7月26日（土） 18時30～20時30分

場 所： 産地直送北海道

（札幌市北区北6条西1丁目 JR 高架下 札幌駅東口から徒歩1分。高架下。）

<http://www.hotpepper.jp/strJ001009200/map/>

会 費： 5000円

申し込み方法： 大会ホームページで参加登録をされる際に、同時にお申し込み頂いております。

ご参加の皆様へ

1. 昼食について

本大会では、お弁当の事前予約を致します。詳細は大会HPでお知らせ致します。
会場内のレストラン、地下鉄東札幌駅方面にも飲食店はございます。

2. 会場内の留意事項

1) ネームホルダーの着用について

受付終了後ネームホルダーをお渡しします。大会会期中、会場ではネームホルダーの着用をお願い致します。また会期終了後は、ネームホルダーの回収にご協力ください。回収ボックスは受付付近に設置予定です。

2) 撮影・録画・録音について

著作権および個人情報保護の関係より、会場内における撮影・録画・録音記録機器による記録はご遠慮ください。

3) 携帯電話の使用について

会場内では必ず電源を切るかマナーモードにし、ご使用はご遠慮ください。

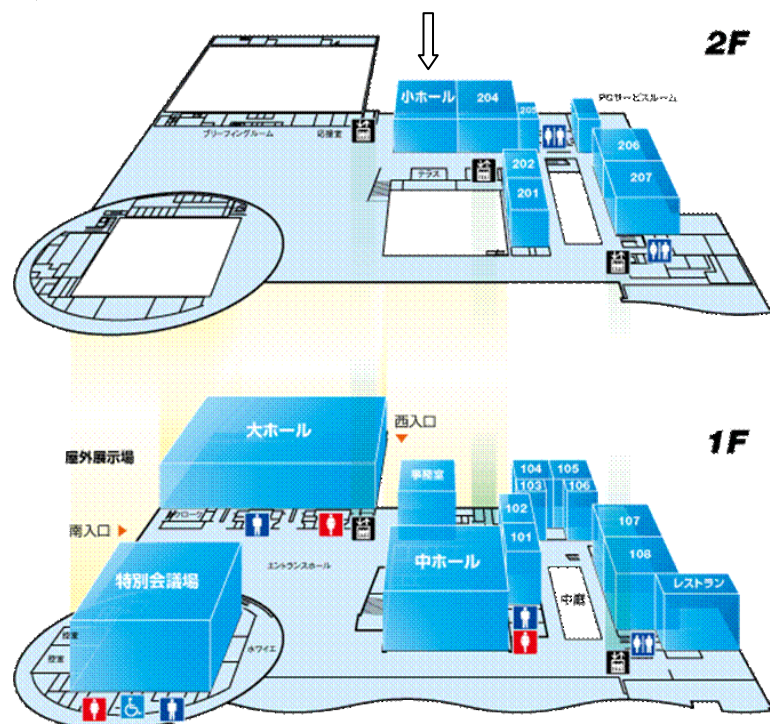
4) 非常口の確認

緊急・災害時に備えて必ず非常口の確認をお願い致します。

5) 喫煙について

当会場では喫煙場所は指定されています。喫煙はマナーを守り指定された場所にてお願い致します。

3. 大会会場（小ホール）



座長・演者の皆様へ

1. 座長へのお願い

- 1) 大会参加受付の際に、座長であることをお伝えください。
- 2) 担当セッションの開始 10 分前迄に、次座長席にお着きください。
- 3) 担当セッションの進行に関しては、座長に一任します。
- 4) 必ず予定の時刻までに終了するようお願い致します。
- 5) 不測の事態にて座長の職務が遂行不可能であるご判断された場合には、速やかに「会場受付」までご連絡ください。

2. 演者へのお願い

- 1) スライドの受付は、スライド受付にて行います。スライドデータは必ず別のパソコンで開けることを確認した上で、演者名のファイル名をつけ CD-R 又は USB 媒体で当日受付してください。ご自身で PC を持ち込む際は、事前に大会事務局までメールでご連絡ください。スライドの受付および動作確認は、午前発表：9 時 00 分～9 時 30 分、午後発表：12 時 20 分～12 時 50 分の間に済ませてください。
- 2) 担当セッションの開始 10 分までに次演者席にお着きください。なお不測の事態にて発表時間に間に合わないときは、速やかに「会場スタッフ」までご連絡ください。
- 3) 演者や所属に変更がある場合には、セッションの開始 30 分前迄に「受付案内」までご連絡ください。

3. 発表時間

- 1) 一般演題の発表時間は 7 分間、指定演題の発表は 10 分間です。
- 2) スライドはプロジェクタースライドのみで、枚数制限はありません。
- 3) 終了 1 分前、終了時間になりましたら、「ベル」でお知らせ致します。

4. 発表形式

- 1) 持ち込み PC での動画・アニメーションの使用は可としますが、スライドの進行は演者自身の操作でお願い致します。なお、必ず事前の動作確認をお願い致します。

5. 演者への質問

- 1) 一般演題の質疑応答時間は 3 分です。座長の指示に従って活発な議論をお願い致します。質問をされる方は最初に「所属」と「名前」を告げ、質問をしてください。